

4. 麗澤大学経済研究科の授業科目の履修及び単位認定に関する規程

(平成24年4月1日制定)

最近改訂 平成30年4月1日

(目的)

第1条 この規程は、麗澤大学大学院学則（以下「大学院学則」という。）第44条第2項の規定に基づき、経済研究科の授業科目の履修及び単位認定について定めることを目的とする。

(修了要件)

第2条 修士課程の学生は、その在学期間中に所定の授業科目を履修し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士の学位論文の審査及び最終試験に合格しなければならない。

2 博士課程の学生は、その在学期間中に所定の授業科目を履修し、8単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士の学位論文の審査及び最終試験に合格しなければならない。

(指導教員)

第3条 修士課程の学生は、入学後定められた期日までに、特別研究を担当する専任教員の中から指導教員を選ばなければならない。

2 博士課程の学生は、入学後の履修登録までに、研究指導を担当する専任教員の中から指導教員を選ばなければならない。博士課程の学生は、希望すれば専任教員の中から副指導教員を選び指導を受けることができる。

3 研究科の学生（以下「学生」という。）は、授業科目の履修、日常の研究及び学位論文の執筆にあたり、指導教員の指導を受けなければならない。

4 研究指導教員が決定した時から指導を受けるものとする。

5 やむを得ない事情があると認められる場合を除き、指導教員を変更することはできない。

(修士課程の授業科目の履修方法)

第4条 修士課程の授業科目の履修方法は次のとおりとする。

2 専門科目は、別表Ⅰに掲げる授業科目より22単位を履修するものとする。ただし、他専攻の専門科目を10単位まで含むことができる。また、この10単位には別表Ⅲに掲げる国際科目及び別に指定する他研究科開講科目を4単位までを含めることができる。

3 基礎科目は、別表Ⅱに掲げる授業科目より指導教員が指定する科目を履修するものとする。ただし、修了要件30単位には含めることはできない。

4 特別研究科目は、別表Ⅳに掲げる授業科目の必修8単位とし1学期に1科目を順次に履修することを原則とする。ただし、研究科委員会が適当と認めた者については、1学期に複数科目の履修を許可することがある。

5 前3項の規定にかかわらず、「International Program for Public Policy, Finance and Business」の履修方法は、別に定める。

(博士課程の授業科目等の履修方法)

第5条 博士課程の授業科目の履修方法は、別表Ⅴに掲げる授業科目より8単位を履修するものとする。

2 研究指導については、1年次から継続して同一の指導教員の指導を受けるものとする。

(教職に関する科目)

第6条 教職に関する科目の履修方法は、「麗澤大学大学院の教職に関する科目の履修規程」による。

(学部授業科目の履修)

第7条 研究指導教員の指導に基づき経済学部の授業科目の履修を認める。ただし、修得した単位は修了要件の30単位には含めない。

(履修科目の登録)

第8条 授業科目の履修にあたっては、定められた期日までに履修登録をしなければならない。

(単位認定)

第9条 学生が履修した授業科目のうち、合格した科目については、研究科委員会の認定を経て、所定の単位が与えられる。

2 大学院学則第45条の規定により、学生が他大学院（外国を含む。）で履修した授業科目の単位の認定については、前項の規定を準用する。

(他の大学院における授業科目の履修)

第10条 大学院学則第46条の規定により、修士課程の学生が入学前に大学院において修得した単位(科目等履修生等として修得した単位を含む。)は、研究科委員会が適当と認めた場合には、10単位を超えない範囲で、これを研究科所定の単位として認定することができる。

2 前項に規定する単位認定は、学生が入学した年度の当初に研究科委員会の議を経てこれを行う。

(単位認定の時期)

第11条 単位の認定は学期ごとに行うことを原則とする。ただし、2学期にわたる授業科目は、その科目の終了する学期末に行う。

(成績評価)

第12条 成績評価は、S、A、B、C、D、Eの6段階とし、S、A、B、Cを合格とする。

2 成績評価のS、A、B、C、D、Eは、次の表に基づくものとする。

評価	取得点数	評価	取得点数	評価	取得点数
S	100 ~ 90	A	89 ~ 80	B	79 ~ 70
C	69 ~ 60	D	59 ~ 40	E	39 ~ 0

3 大学院学則第45条及び第46条の規定に基づき認定した単位については、第1項の表記によらず、T (Transfer)表記とする。

4 研究科委員会において認定した単位については、第1項の表記によらず、P (Pass)表記とする。

(学位授与の要件)

第13条 学位授与の要件については、麗澤大学学位規則の定めるところによる。

(追試験・追試験料)

第14条 やむを得ない事由で単位認定に必要な試験を受けられない者のために、追試験を行うことがある。

追試験を希望するときは、あらかじめその理由を証明する文書を添付した「追試験願」を提出し、許可を受けなければならない。

2 追試験料は、1科目につき1,000円とする。

(事務の所管)

第15条 この規程に関する事務は、大学事務局大学院グループが所管する。

(規程の改廃)

第16条 この規程の改廃は、研究科委員会及び大学院委員会の議を経て、学長がこれを定める。

附 則

1 この規程は、平成24年4月1日から施行する。

2 この規程は、平成25年4月1日から改定施行する。

3 この規程は、平成26年4月1日から改定施行する。

4 この規程は、平成27年4月1日から改定施行する。

5 この規程は、平成28年4月1日から改定施行する。

6 この規程は、平成29年4月1日から改定施行する。

7 この規程は、平成30年4月1日から改定施行する。

別表 I—1 修士課程（経済学専攻・専門科目）

	授業科目	単位	授業科目	単位	修了必要単位
専 門 科 目	ミクロ経済学研究	2	社会情報システム研究Ⅱ	2	22単位 国際科目及び 他研究科開講 科目4単位を 含めて、他専攻 の専門科目を 10単位まで履 修することができる。
	マクロ経済学研究	2	労働経済研究	2	
	計量経済学研究Ⅰ	2	都市経済研究	2	
	計量経済学研究Ⅱ	2	開発経済研究Ⅰ	2	
	数量分析研究	2	開発経済研究Ⅱ	2	
	国際経済研究Ⅰ	2	国際公共政策特論Ⅰ	2	
	国際経済研究Ⅱ	2	国際公共政策特論Ⅱ	2	
	金融研究Ⅰ	2	ビジネスエシックス研究Ⅰ	2	
	金融研究Ⅱ	2	ビジネスエシックス研究Ⅱ	2	
	財政学研究Ⅰ	2	Essentials of Microeconomics and Macroeconomics	2	
	財政学研究Ⅱ	2	Quantitative Economic Analysis	2	
	現代日本経済史研究	2	Research Methodology for Social Sciences	2	
	不動産経済研究	2	Public Finance and Fiscal Policy in Japan	2	
	不動産ファイナンス研究	2	Labor Economics and Japanese Labor Policy	2	
	ファイナンス工学研究Ⅰ	2	Regional and Urban Economics and Japanese Development Policy	2	
	ファイナンス工学研究Ⅱ	2	Business and Government Policy in Japan	2	
	コーポレートファイナンス研究Ⅰ	2	Environmental Economics and Japanese Environmental Policy	2	
	コーポレートファイナンス研究Ⅱ	2	Economic Policy and Policy Evaluation	2	
	ファイナンス理論研究	2	Quantitative Economic Analysis of International Economic Policy	2	
	金融リスク管理研究	2	Financial Market and Banks in Japan	2	
	金融市場研究Ⅰ	2	Financial Theory and Japanese Monetary Policy	2	
	金融市場研究Ⅱ	2	Credit and Financial Risk	2	
	経済政策研究Ⅰ	2	Portfolio Theory and Investment Science	2	
	経済政策研究Ⅱ	2	Property Development	2	
	環境政策研究	2	Corporate and Small Business Finance	2	
	社会情報システム研究Ⅰ	2	Corporate Governance and Business Ethics in Japan	2	

I—2 修士課程（経営学専攻・専門科目）

	授業科目	単位	授業科目	単位	修了必要単位
専 門 科 目	経営管理研究	2	ネットワーク管理研究Ⅰ	2	22単位 国際科目及び 他研究科開講 科目4単位を 含めて、他専攻 の専門科目を 10単位まで履 修することができる。
	経営情報科学研究	2	ネットワーク管理研究Ⅱ	2	
	会計理論研究Ⅰ	2	インターネット・ビジネス研究Ⅰ	2	
	会計理論研究Ⅱ	2	インターネット・ビジネス研究Ⅱ	2	
	日本経営史研究	2	ビジネスエシックス研究Ⅰ	2	
	国際経営研究	2	ビジネスエシックス研究Ⅱ	2	
	開発経営研究Ⅰ	2	経営研究特論Ⅰ	2	
	開発経営研究Ⅱ	2	経営研究特論Ⅱ	2	
	マーケティング研究	2	経営研究特論Ⅲ	2	
	グローバル・マーケティング研究	2	経営研究特論Ⅳ	2	
	財務管理研究Ⅰ	2	人的資源管理研究Ⅰ	2	
	財務管理研究Ⅱ	2	人的資源管理研究Ⅱ	2	
	租税法研究Ⅰ（所得税）	2	経営戦略研究	2	
	租税法研究Ⅱ（法人税）	2	経営組織研究	2	
	租税法研究Ⅲ（消費税）	2	Essentials of Microeconomics and Macroeconomics	2	
	租税法特論	2	Quantitative Economic Analysis	2	
	企業法務研究Ⅰ（会社法）	2	Research Methodology for Social Sciences	2	
	企業法務研究Ⅱ（独禁法・消費者関連法）	2	Management and Organization in Japan	2	
	企業法務研究Ⅲ（金融商品取引法）	2	Strategic Management of Japanese Corporation	2	
	リスクマネジメント研究Ⅰ	2	Marketing and Japanese Corporations	2	
リスクマネジメント研究Ⅱ	2	Human Resource Management and Japanese Corporation	2		
			Japanese Accounting System and Financial Management	2	
			Corporate Governance and Business Ethics in Japan	2	

別表Ⅱ 修士課程（基礎科目）

	授業科目	単位	授業科目	単位	修了必要単位
基礎科目	経済学基礎	2	経済学・経営学基礎演習ⅡA	2	修了要件30単位に含むことはできない。
	経営学基礎	2	経済学・経営学基礎演習ⅡB	2	
	租税法基礎	2	英語原典講読Ⅰ	2	
	数量分析基礎	2	英語原典講読Ⅱ	2	
	数量分析基礎演習	2	英語原典講読Ⅲ	2	
	アカデミック・ライティングⅠ	2	英語原典講読Ⅳ	2	
	アカデミック・ライティングⅡ	2			
	経済学・経営学基礎演習ⅠA	2			
	経済学・経営学基礎演習ⅠB	2			

別表Ⅲ 修士課程（国際科目）

	授業科目	単位	授業科目	単位	修了必要単位
国際科目	日本研究特論	2	International Development Economics	2	専門科目22単位に4単位まで含むことができる。ただし、この4単位には別に指定する他研究科開講科目を含むものとする。
	アジア研究特論	2	Japanese Trade and Foreign Direct Investment	2	
	アメリカ研究特論	2	Japan and Regional Cooperation and Integration in Asia	2	
	地域経済研究特論	2	Globalization and International Business	2	
			Comparative Institutional Analysis and Economic Policy Development in Japan	2	
			Japanese Management and Business Leaders	2	
			Japanese People and Their Culture	2	
			Japan and Asia	2	
			Intercultural Communication	2	

別表Ⅳ 修士課程（特別研究）

	授業科目	単位	修了必要単位
特別研究	特別研究ⅠA	2	8単位
	特別研究ⅠB	2	
	特別研究ⅡA	2	
	特別研究ⅡB	2	

別表Ⅴ 博士課程（経済学・経営学専攻）

	授業科目	単位	修了必要単位
経済分野	経済理論リサーチセミナーⅠ	4	2科目8単位
	経済理論リサーチセミナーⅡ	4	
	経済政策リサーチセミナーⅠ	4	
	経済政策リサーチセミナーⅡ	4	
	経済史リサーチセミナーⅠ	4	
	経済史リサーチセミナーⅡ	4	
	ファイナンスリサーチセミナーⅠ	4	
	ファイナンスリサーチセミナーⅡ	4	
経営分野	経営管理リサーチセミナーⅠ	4	
	経営管理リサーチセミナーⅡ	4	
	経営戦略リサーチセミナーⅠ	4	
	経営戦略リサーチセミナーⅡ	4	
	マーケティングリサーチセミナーⅠ	4	
	マーケティングリサーチセミナーⅡ	4	
	経営史リサーチセミナーⅠ	4	
	経営史リサーチセミナーⅡ	4	

麗澤大学経済研究科修士課程「International Program for Public Policy, Finance and Business」に関する履修細則

平成 27 年 4 月 1 日制定

平成 30 年 4 月 1 日最近改定

(目的)

第 1 条 この細則は、麗澤大学経済研究科の授業科目の履修及び単位認定に関する規程第 4 条第 5 項の規定に基づき、「International Program for Public Policy, Finance and Business」(以下「International Program」という。)の履修及び単位認定等について定めることを目的とする。

(コース)

第 2 条 International Program に次のコースを設置し、学生はいずれか 1 つのコースを選択し、そのコースの教育課程に従って授業科目を履修するものとする。

- (1) 公共政策コース (経済学専攻)
- (2) ファイナンスコース (経済学専攻)
- (3) 経営学コース (経営学専攻)

(授業科目の科目区分)

第 3 条 前条の各コースに開設する授業科目は専門科目、国際科目、特別研究及び基礎科目に区分する。

- 2 経済学専攻の専門科目は、基礎専門科目、公共政策及びファイナンスに区分する。
- 3 経営学専攻の専門科目は、基礎専門科目及び経営学に区分する。
- 4 国際科目は、グローバル経済・経営及び日本研究に区分する。

(授業科目の履修方法)

第 4 条 授業科目の履修方法は、別表に掲げた授業科目より選択し、次のとおりとする。

- 2 公共政策コースは、基礎専門科目 6 単位、公共政策 8 単位、グローバル経済・経営 4 単位、日本研究 4 単位、特別研究 8 単位を履修するものとする。
- 3 ファイナンスコースは、基礎専門科目 6 単位、ファイナンス 8 単位、グローバル経済・経営 4 単位、日本研究 4 単位、特別研究 8 単位を履修するものとする。
- 4 経営学コースは、基礎専門科目 2 単位、経営学 8 単位、日本研究 4 単位、特別研究 8 単位、別表のその他の科目から 8 単位を履修するものとする。
- 5 特別研究は、1 学期に 1 科目を順次に履修することを原則とする。ただし、研究科委員会が適当と認めた者については、1 学期に複数科目の履修を許可することがある。
- 6 研究指導上の必要性から、基礎科目を履修させることがある。ただし、基礎科目で修得した単位は、修了要件に含めることはできない。

(事務の所管)

第 5 条 この細則に関する事務は、大学事務局大学院グループが所管する。

(細則の改廃)

第 6 条 この細則の改廃は、経済研究科委員会及び大学院委員会の議を経て、学長がこれを定める。

附 則

- 1 この細則は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この細則は、平成 28 年 4 月 1 日から改定施行する。
- 3 この細則は、平成 29 年 4 月 1 日から改定施行する。
- 4 この細則は、平成 30 年 4 月 1 日から改定施行する。

別表

	区分	授業科目	単位	修了必要単位
経済学専攻 専門科目	門 基 科 礎 目 専	Essentials of Microeconomics and Macroeconomics	2	14単位 公共政策コースは 基礎専門科目6単 位、公共政策8単 位、ファイナンス コースは基礎専門 科目6単位、ファイ ナンス8単位
		Quantitative Economic Analysis	2	
		Research Methodology for Social Sciences	2	
	公 共 政 策	Public Finance and Fiscal Policy in Japan	2	
		Labor Economics and Japanese Labor Policy	2	
		Regional and Urban Economics and Japanese Development Policy	2	
		Business and Government Policy in Japan	2	
		Environmental Economics and Japanese Environmental Policy	2	
		Economic Policy and Policy Evaluation	2	
		Quantitative Economic Analysis of International Economic Policy	2	
		Corporate Governance and Business Ethics in Japan	2	
	フ ア イ ナ ン ス	Financial Market and Banks in Japan	2	
		Financial Theory and Japanese Monetary Policy	2	
		Credit and Financial Risk	2	
Portfolio Theory and Investment Science		2		
Property Development		2		
Corporate and Small Business Finance		2		
Corporate Governance and Business Ethics in Japan		2		
経営学専攻 専門科目	門 基 科 礎 目 専	Essentials of Microeconomics and Macroeconomics	2	10単位 経営学コースは基 礎専門科目2単位、 経営学8単位
		Quantitative Economic Analysis	2	
		Research Methodology for Social Sciences	2	
	経 営 学	Management and Organization in Japan	2	
		Strategic Management of Japanese Corporations	2	
		Marketing and Japanese Corporations	2	
		Human Resource Management and Japanese Corporations	2	
		Japanese Accounting System and Financial Management	2	
		Corporate Governance and Business Ethics in Japan	2	
		International Development Economics	2	
Japanese Trade and Foreign Direct Investment	2			
Japan and Regional Cooperation and Integration in Asia	2			
Globalization and International Business	2			
Intercultural Communication	2			
国 際 科 目	日 本 研 究	Comparative Institutional Analysis and Economic Policy Development in Japan	2	4単位
		Japanese Management and Business Leaders	2	
		Japanese People and Their Culture	2	
		Japan and Asia	2	
特 別 研 究	Thesis Research and Writing I A	2	8単位	
	Thesis Research and Writing I B	2		
	Thesis Research and Writing II A	2		
	Thesis Research and Writing II B	2		
基 礎 科 目	Tutorial Seminar I A	2	修了要件に含むこ とはできない。	
	Tutorial Seminar I B	2		
	Tutorial Seminar II A	2		
	Tutorial Seminar II B	2		